

学校と保護者、地域を結ぶ



サ ル ビ ア

～掃除が済んだプールに水がきらめく～ 伊勢崎市立赤堀東小学校 令和6年5月14日 第10号

一年生を迎える会

4月24日（水）に一年生を迎える会が行われました。

6年生が1年生の手を取って入場し、各学年からはプレゼントが贈られました。2年生は朝顔の種を、3年生はお祝いの言葉を、4年生はペンダントを、5年生は校歌の歌詞カードをそれぞれ贈りました。歌のプレゼントでは、校歌の1番をみんなで元気に歌いました。どれも手作りの、心のこもった贈り物でした。1年生もお礼の言葉を、声を合わせて言えました。仲間で力を合わせて行った、最初の活動になったと思います。今年の一年生も期待できそうです！

校長からは「この会は、『みんなで1年生を大切にしますよ』と約束をする会でもあります」と挨拶の言葉を贈りました。1年生を大切にできる学校は、他のみんなも大切にできる学校でもあると考えます。子どもたちと教職員が同じ思いをもちながら、一人ひとりを大切にしていける学校を目指します。



プール清掃 5月10日(金)

5・6校時を使って、5・6年生によるプール清掃が行われました。数日前から、家にある掃除用具を持って登校してくる高学年の児童を目にしていました。ご家庭のみなさんにご協力いただき、ありがとうございました。

清掃が始まる前に、担当の先生から活動の仕方等について話がありましたが、それを聞く姿も「さすがは高学年」と感心する落ち着いた姿でした。何のためにこの仕事を自分たちがやるのかが理解できている様子に見えました。思えばひと月ほど前の卒業式に参加したときも、「この学校を引き継いでいく」ことを約束した6年生です。その約束を、最上級生になった今、一つ、また一つと実行しているように見えます。

1年生から4年生までは、すでにきれいになっているプールに、歓声を上げて入るわけですが、5・6年生のプール清掃が、多くの後輩たちを幸せにしていることになりそうです。このような積み重ねを経て、名実ともに立派な最上級生になっていくのですね。一生懸命取り組んでいる姿を、誇らしく感じました。



